

義肢装具士学科新聞

2020年5月
第一号

発行 北海道ハイテクノロジー専門学校
義肢装具士学科



エコ・動物自然専門学校
と共同で取り組んでいる
プロジェクトです。

遠隔授業開始!!

五月、本来であれば少しずつ新入生が学校に慣れ始めて騒がしくなってくる季節に学生の声はない。
四月に合同の入学式を中止し、厳戒態勢の中で入学を迎えた新入生や進級後に義肢装具士の働く場に赴き実習を行う予定であった在校生の学びが危機に瀕し



でも教職員は諦めることなく遠隔授業の準備を整え、この危機に抵抗している。現在はインターネットを使用したオンライン授業を開始し授業を行っているが、学生の反応は予想に反して上々である。
学校に登校できない状況で学生に

学びを止めない!

北海道ハイテク義肢装具士学科の挑戦!

会えないことは少し寂しいが、教職員一丸となって準備してきたことを学生たちが楽しみながら取り組んでくれている姿は単純に嬉しい。
北海道ハイテクの遠隔授業はまだ始まったばかり。今後はどんどん進化していく予定である。テクノロジと情熱を掛け合わせて、『学ぶことを止めない!』を合言葉に日々パソコンに向かって文句を言っている先生たちの姿がちよっ素敵だなあと思うのだが、もしかしたら気のせいかもしれない。
(義肢装具士学科・嶋崎)



(上 解剖学の授業を行っている小塚先生)



トム・クルーズになりたい。

かれこれ20年近く前、映画館のスクリーンの中では短髪のトム・クルーズがいくつものモニターを操作して犯罪者を探していました。そして今、私はいくつものモニターの前で学生達と向き合っております。こんな日が来るとは...
トム・クルーズのよう

すことはまだまだできていないので、あきらめず毎日です。しかし、オンライン授業が始まったきっかけはウイルスかもしれないですが、ピンチはチャンス! 学生の皆さんにとって良い授業を提示できるよう、『日々是勉強』で頑張ります!
(義肢装具士学科・小塚)



メジャーが
気になる!

←ジジいたずら中
ジジの様子や製作の状況はハイテクHPに随時UP!していきるのでお楽しみに!!

後ろ足がマヒして立てなくなってしまったジジの歩行器製作プロジェクトが始動!!
現在はプロトタイプ1号を経て2号機を製作中!



学科新聞の復活!



初めまして!義肢装具士学科学科長の小嶋(コジマ)です。
2020年を迎えて世の中ではコロナウイルス(COVID-19)感染症で大変な時であります。

そんな中で義肢装具士学科では2015年に発行していましたが義肢装具士学科新聞を復活することとしました。高校生の皆様にはオンラインキャンペーンで学校に来ていただき、対面による説明や実習体験で義肢装具士の良さを知ってもらう機会としていきます。

しかし、感染のリスクから学校に来てもらうことができません。そこで、Webだけでなく皆様にも義肢装具士学科を知ってもらおうと思いい復刊致します。以前の新聞以上に内容を充実させて皆様の元に届けたいと思います。皆様の意見等も反映していきます。皆様のご意見等も反映していきます。皆様のご意見等も反映していきます。皆様のご意見等も反映していきます。

義肢装具士学科

学科長 小嶋 聡